

2.5)膀胱留置カテーテルの抜去率 (回復期リハビリテーション病棟)

- 膀胱留置カテーテルは、患者さんのQOLに影響を与える医療的処置です。
- 疾病や障害によりやむを得ずカテーテルを留置することはありますが、尿路感染症のリスクや生活場面での妨げとなるため、可能な限り離脱し自排尿できるよう支援しています。
- 早期の離脱に向けて、多職種カンファレンスでの検討を踏まえて、残尿確認、内服薬調整、トイレでの排泄訓練等を取り組みとして行っています。

膀胱留置カテーテル抜去率

膀胱留置カテ患者（2023年度）	43名
膀胱留置カテ抜去者（2023年度）	13名
年間離脱率	30.2%

膀胱留置カテーテル患者と抜去患者

